

冬休み中のこどもの生活指導

笑い合う夕げに子らは背を向けず

こどもも二十五日から、学校では冬休みにはいりませう。この冬休みは、年の瀬や正月をひかえていますので、忙しさのため、こどもを放任しがちになります。また、こどもにとつては、勝惑も多く、心のゆるみがちな時期でもあります。

そこで、冬休みの意義や特質を理解し、ふだんにまわって注意深い配慮と豊かな愛情をもつて、こどもの生活指導にあたりたいものです。

ついでに、また、入学試験を受けようとしている生徒にとつては、試験の期日も一日と近づき、その精神的、肉体的な苦悩はたいへんなものであり、この休みも楽しいところではないと思われまふ。

一般的にいって冬休みは、勉強のために、あまりよい休みではないといえます。歳末は社会も家庭もなにかと騒しく、多忙であり、年を越

すて来客も多くなつたりして落ち着きが欠けがちです。それだけに、無理のないよう、規則的に勉強を続けられるよう気をくばつて下さい。

家事の手伝いの機会を、こどもにも与えることは、教育的にも意義のあることです。自分にもこれだけのことができるのだという喜びは、こどもの精神的な発達の上で、たいへん役立つこととすし、また仕事をとおして学んだり、親を理解することも少なくありません。

この時期は、酒に接する機会やお年玉など金銭的に思われることが多く、また、かきこ遊びが流行する傾向がありますから、非行防止については、正月くらいに留意し、軽い気持ちで飲酒や喫煙をすすめるのは禁物です。

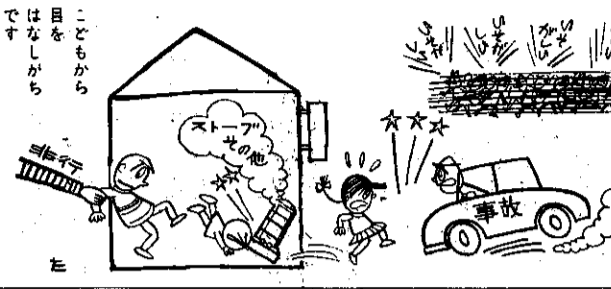
このほか、年末・年始は交通量がふえるときでもあるので、交通事故にも注意しなければなりません。また、クリスマスや正月をひかえておられるので、食べ過ぎからくる胃腸障害や寒さにかわつてき適切な指導を行なうようにしたいものです。

◇こどもに接するには◇

まず、忙しいからといってこどもを放りっぱなしにしないことです。年末年始は忙しいため、おとなの人も多忙にいららしがちです。そのためにもこどもの欲求、心の動きを理解しないで、おとなの都合だけで一方的にしかつたり身勝手なことをいつたりしがちです。こどもに商店などは、たいへん忙しいので、かえつてこどもの心をつかむ絶好の機会もあるのです。この好機を利用して、親と子の心のふれあいに努めましょう。

◇勉強・家事手伝い◇

勉強は、小・中・高等学校などそれぞれの段階でことな



町の国民健康保険では、昭和三十九年七月一日から、四十年六月三十日まで生まれ乳児を対象に検診を行なつた結果、特に発育優良な乳児三十名を選出し、十一月十六日に記念品を贈り、表彰いたしました。

当日は、田中薬局(小幡)大河原薬局(福島)から優良赤ちゃんに、栄養剤などのおみやげをいただきました。

被表彰者氏名は、次のとおりです。

- 住所 乳幼児氏名 保護者
小幡 飯塚あゆみ 隼人
- 小幡 飯塚 晴美 皓允
小幡 高野貴久子 章
小幡 小柏 弘美 富雄
小幡 中山 浩司 里一
小幡 高麗 幸雄 勝
善慶寺 熊井戸一博 正夫
善慶寺 富岡 稔 進
秋畑 田村 雅重 鶴夫
秋畑 加藤 利明 一雄

優良赤ちゃんを表彰

青色申告で経営の合理化を

とかく、この世は「正直者がバカをみる」といわれていますが、こと税金に關しても、このような非難をたびたび聞きますが、「正直者がバカをみる」といふや「正直者が得をする」といふにありたいものです。幸いに税金には、「正直者に得をしてもらう」ために青色申告制度ができております。

さて、このような有利な制度を利用して、昭和四十二年から青色申告をなさる場合は、青色申告承認申請書(税務署所得税課に備え付けてあります)を、昭和

四十一年三月十五日までに税務署に提出していただくればよろしいわけですが、しかし、記帳は一月一日から始めなければならぬので、このしじゆに申請書を提出し、すつきりした気持ちで、さつやくに申請書を提出していただくことが望まれます。

なお、都合で税務署へ行けないような場合には、税務署からお伺いして指導することにもなつております。

このほか、わからない点など遠慮なく税務署所得税課へ問い合わせてください。

現在の経済状況は、なかなか深刻なようです。昔から「記帳は経営の羅針盤である」といわれております。

青色申告で税金の軽減を図る門の担当者をおいでし、申請の手続きや記帳の仕方など、この不況を克服されるよう、おすすしめします。



- 秋畑 飯塚 明美 藤雄
秋畑 中野さゆり 民治
秋畑 浅香 智 実
秋畑 宇佐美敬子 実
秋畑 松井 聖一 肇
秋畑 宮沢 均 弘
秋畑 高橋 和広 武司
白倉 斉藤 幸子 明
白倉 長岡 幸子 明
白倉 黒沢 正子 保文
石引 谷川 智明 義藏
石引 松井 照明 千明
福島 高橋 英行 幸一
福島 新井 文利 利明
福島 佐佐木 雅雄 吉春
福島 佐佐木 辰蔵 信夫
福島 三木 尚 信夫
福島 川名 英子 博

町内一周駅伝 元旦に実施

来年で七回目を迎えるこの行事も、すつかり全町の行事になり、全長三・一六五キロのコースを、一チーム七人が中絶して行なうもので、わごころの熱戦が期待されております。

みなさんの心からの応援をおねがいします。

コース
八幡神社前—中条製材前—来波お返し万年橋—中条製材—役場前—中久木自転車前—元篠原医院前—役場前—出発は八幡神社前を午前十一時です。

- △卓球の部
●一般男子 福島チーム
●一般女子 福島チーム
●中学男子 第一中学校
●中学女子 第二中学校
●個人(個人)
●一般男子 松浦狂八(小幡)
- △庭球の部
●団体複合 福島チーム
●一般男子 福島チーム
●中学新人戦 福島チーム
●男子 第一中学校チーム
●女子 第二中学校チーム
●個人複合 小幡秀夫、高橋公信(チーム)
- 高令者 石川利作・笠原正吾(チーム)
●中学男子 篠原雄・杉山次夫(二中)
●中学女子 松井美子・神戸純子(二中)

軽自動車税の名義かわつたらかわらぬ届出を

軽自動車税の賦課期日は四月一日です。その後、納税義務が発生した者は、その発生した月の翌月から月割をもちまして、軽自動車税が課せられます。

ですから、あなたがバイクや耕うん機(二五〇CC以下)を売買して、名義がかわつたときには、その日から十五日以内、譲渡証明をそえて、役場、住民係(受付)へ申し出ていただくさい。

果ナンバーの届出は、群馬県自動車協会、甘楽支部ですませてください。

あなたにはねらわれている

あわただしい年のくれとなり、一年間を締めくくるといせつな時期に思われ、災難にあつては、泣いても泣ききれません。

次のことを守つて、不幸なことがおこらないように、みんなでお祈りしましょう。

▽現金や貴重品を持ち歩くときは、手さげやふろしきに入らず、しっかりと身につけてください。

▽自動車から降りるときは、ちよつとの間でも、現金や貴重品は置かないようにしてください。

▽バイクや自転車を置くときは、バイクでもしつかりカギをかけましょう。

▽ねるとときや、留守にするときは、しつかり戸締りをしましょう。でかける

松かさり

今年も代用品で

いよいよ正月のまつかさりの時期です。町では、こどもも森林保護のため、門マツと内かさりマツの代用品を二枚ずつ毎戸に配布します。正月はこの代用品マツかさりでますませるよう、ご協力ください。

年末の防犯心得

は、となりに留守を頼みます。うまい話、もうかる話は危険です。まよひにつばをつけて、もう一度考えなおしましょう。

▽暗い夜道のひとり歩きは危険です。明るいとこを通るか、連れを求めて歩きましょう。

▽おどし、たかり、ゆすりなどのいびく行為は、被害者の泣きねいりや周囲の人の「無関心」が、かえつてかれらを成長させるので、勇気をもつて、すぐ警察へ届けましょう。

▽押し売りは、買わないことが第一です。となり近所の力を合せて、撃退しましょう。



来春の成人式

一六三名が該当

来春一月十五日に行なわれる成人式の該当者は、昭和四十二年四月二日から昭和四十一年四月一日の間に生まれた人で、当時居住者にかぎり、受付期間12月26日まで受付場所甘楽町役場および各出張所



来春の成人式 一六三名が該当

子、田村征勝、斎藤幸雄、齋藤、安藤幸隆、斎藤千恵子、浅香龍男、宇佐美和子、神道温子、田村しずる

【福島】 茂木礼子、大河原信太郎、藤原伸代、時沢千恵子、新部ふさ子、三木伸枝、矢崎正江、土筆義雄、ぬで島せい子、福田節子、浦部明美、齊田みよ子、井田英一、松井好江、相川勝、大井田滋、久保ふじ江、中嶋ます子、中村輝幸、藤原節子、藤原昇、山口風雄、藤原真里、齊田せつ子、綿貫正男、本郷早知子、高橋扶美子

【小幡】 堀口誠、深沢昇、高橋あや子、松井算子、高木栄、丸山一晴、石川清美、瀧下照代、島田ひち代、深沢章江

【白倉】 久保正行、佐保幸三、三木千鶴、三木勇二、高橋幸子、大河原保身、大河原孝子、森田幸一、吉田茂、出牛文雄、吉田安信、松井直、堀口宏、大河原重雄

【天引】 中島清美、佐保秀男、小柏光子、鈴木君江、時沢健一、石田文子、峯岸桂子、佐藤良子、森平きく江、時沢功、佐保しず江、古館裕之、山崎幸子

【金井】 高橋和子、三木義文、三木照代、中久木晃、高木克幸、三木イマ、大河原史子、田村保一郎

【造石】 黒沢幸子、黒沢はつ江、長岡孝子、長岡勝利、長岡春代、長岡光雄

【庭谷】 吉田静枝、吉田秀雄、中里和江、中里照